

頭痛・歯痛
神経痛・月経痛

ササキリーカイ(散剤)

第②類医薬品



発売元 株式会社 佐々木博盛堂

有効成分 1日量(2包)中

アセトアミノフェン 600mg
 エテンザミド 1,000mg
 アリルイソプロピルアセチル尿素 100mg
 無水カフェイン 160mg
 添加物としてタルク、クエン酸Ca、
 黄色5号を含有する。(その他の添加物
 成分は、説明文書をご覧下さい)

(1包量 950mg)

効能効果

- (1)頭痛・歯痛・抜歯後の疼痛・咽喉痛・耳痛・関節痛・神経痛・腰痛・筋肉痛・肩こり痛・打撲痛・骨折痛・ねんざ痛・月経痛(生理痛)・外傷痛の鎮痛
- (2)悪寒・発熱時の解熱

製造販売元 中新薬業株式会社

富山県滑川市上小泉504-2

お客様相談室 電話076(475)2121 内線57(開発部)



3包入 ¥ 350+税

用法用量

| 年齢 | 1回量 | 年齢 | 1回量 |
|------------|------|----------|------|
| 15歳以上 | 1包 | 3歳以上7歳未満 | 1/3包 |
| 11歳以上15歳未満 | 2/3包 | 1歳以上3歳未満 | 1/4包 |
| 7歳以上11歳未満 | 1/2包 | | |

1日2回を限度とし、なるべく空腹時をさけて服用して下さい。服用間隔は6時間以上おいて下さい。

注意

1.次の人は服用しないで下さい。
 (1)本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人
 (2)本剤又は他の解熱鎮痛薬、かぜ薬を服用してせんそくを起こしたことがある人
 2.服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないで下さい。
 3.服用が適さない場合があるので、服用前に医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。
 4.服用に際しては、説明文書をよく読んで下さい。
 5.直射日光の当たらない温氣の少ない涼しい所に保管して下さい。
 6.小児の手の届かない所に保管して下さい。
 7.配置期限を過ぎた製品は服用しないで下さい。

副作用被害救済制度 ☎ 0120-149-931

配置期限

解熱鎮痛薬(散剤)

第②類医薬品

⚠ 使用上の注意

してはいけないこと



(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります)

1. 次の人は服用しないで下さい。

- (1) 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人
- (2) 本剤又は他の解熱鎮痛薬、かぜ薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人

2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないで下さい。

他の解熱鎮痛薬、かぜ薬、鎮静薬、乗物酔い薬

3. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないで下さい。

(眠気等があらわれることがあります)

4. 服用前後は飲酒しないで下さい。

5. 長期連用しないで下さい。

相談すること



1. 次の人は服用前に医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。

- (1) 医師又は歯科医師の治療を受けている人
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人
- (3) 水痘（水ぼうそう）若しくはインフルエンザにかかっている又はその疑いのある乳・幼・小児（15歳未満）
- (4) 高齢者
- (5) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人
- (6) 次の診断を受けた人

心臓病、腎臓病、肝臓病、胃・十二指腸潰瘍

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。

| 関係部位 | 症 状 | 関係部位 | 症 状 |
|------|-------------|-------|---------|
| 皮膚 | 発疹・発赤、かゆみ | 精神神経系 | めまい |
| 消化器 | 吐き気・嘔吐、食欲不振 | その 他 | 過度の体温低下 |

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けて下さい。

| 症状の名称 | 症 状 |
|--|--|
| ショック (アナフィラキシー) | 服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。 |
| 皮膚粘膜眼症候群(ステイプンス・ジョンソン症候群)、中毒性表皮壊死融解症、急性汎発性発疹性膿疱症 | 高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤、赤くなった皮膚上に小さなブツブツ(小膿疱)が出る、全身がだるい、食欲がない等が持続したり、急激に悪化する。 |
| 肝機能障害 | 発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。 |

| | |
|-------|--|
| 腎障害 | 発熱、発疹、尿量減少、全身のむくみ、全身のだるさ、関節痛(節々が痛む)、下痢等があらわれる。 |
| 間質性肺炎 | 階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。 |
| ぜんそく | 息をするときゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦しい等があらわれる。 |

3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。
眼気
4. 5~6回服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。

効能・効果

- 頭痛・歯痛・抜歯後の疼痛・咽喉痛・耳痛・関節痛・神経痛・腰痛・筋肉痛・肩こり痛・打撲痛・骨折痛・ねんざ痛・月経痛(生理痛)・外傷痛の鎮痛
- 悪寒・発熱時の解熱

用法・用量

| 年齢 | 1回量 | 1日服用回数 |
|------------|---------|----------|
| 15歳以上(大人) | 1包 | 2回を限度とする |
| 11歳以上15歳未満 | 2/3包 | |
| 7歳以上11歳未満 | 1/2包 | |
| 3歳以上7歳未満 | 1/3包 | |
| 1歳以上3歳未満 | 1/4包 | |
| 1歳未満 | 服用しないこと | |

なるべく空腹時をさけて服用して下さい。服用間隔は6時間以上おいて下さい。

〈用法・用量に関連する注意〉

- 用法・用量を厳守して下さい。
- 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させて下さい。

成分・分量 1日量(2包) 中

アセトアミノフェン……………600mg エテンザミド……………1000mg
アリルイソプロピルアセチル尿素…100mg 無水カフェイン……………160mg
添加物としてタルク、クエン酸Ca、黄色5号、リン酸水素Ca水和物を含有する。

保管及び取扱い上の注意

- 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管して下さい。
- 小児の手の届かない所に保管して下さい。
- 他の容器に入れ替えないで下さい。(誤用の原因になったり品質が変わります)
- 1包を分割した残りを服用する場合には、袋の口を折り返して保管し、2日以内に服用して下さい。
- 表示の期限を過ぎた製品は服用しないで下さい。

お問い合わせ先

中新薬業株式会社 お客様相談室

電話 076(475)2121 内線 57(開発部)

受付時間 9:00~16:00(土、日、祝日を除く)